

SSOダッシュボードによる自動ログインワークフロー

企業ポリシー「許可されたアプリケーションのユーザーを自動的にログイン」を構成し、SSOに対応していないアプリケーションやサイトに対して、ワンクリックで安全にログインできる方法をユーザーに提供します。

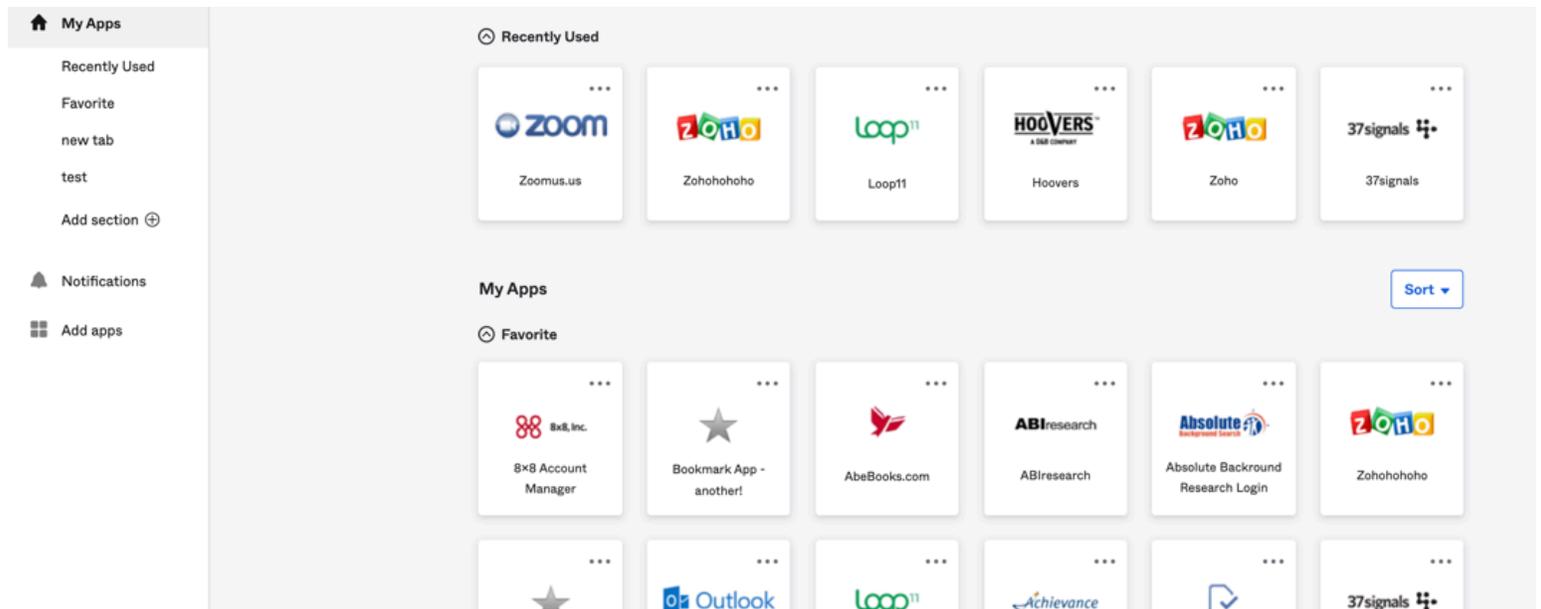
Get the full interactive view at
<https://bitwarden.com/ja-jp/resources/automatic-login-workflow-through-sso-dashboards/>

許可されたアプリケーションにユーザーを自動的にログインさせる

エンタープライズポリシーの「許可されたアプリケーションにユーザーを自動的にログインする」では、管理者がIDプロバイダー (IdP) サービスを通じて特定のWebサイトへの自動ログインワークフローを設定できる。一度設定すれば、ユーザーはOktaやRipplingなどのIdPダッシュボードからウェブサイトを立ち上げることができ、Bitwardenは自動的にフォームフィールドに保管されているVaultの認証情報を入力し、フォームを送信してユーザーをログインさせます。これにより、ダッシュボードからウェブサイトまで、シングルクリックで安全なフローが構築される。

メリット

- 非SSOアプリやサイトにSSO体験をもたらす
- ユーザーエラーの削減
- サポートするURLの安全な制御
- Bitwarden Password Managerの使用を奨励する



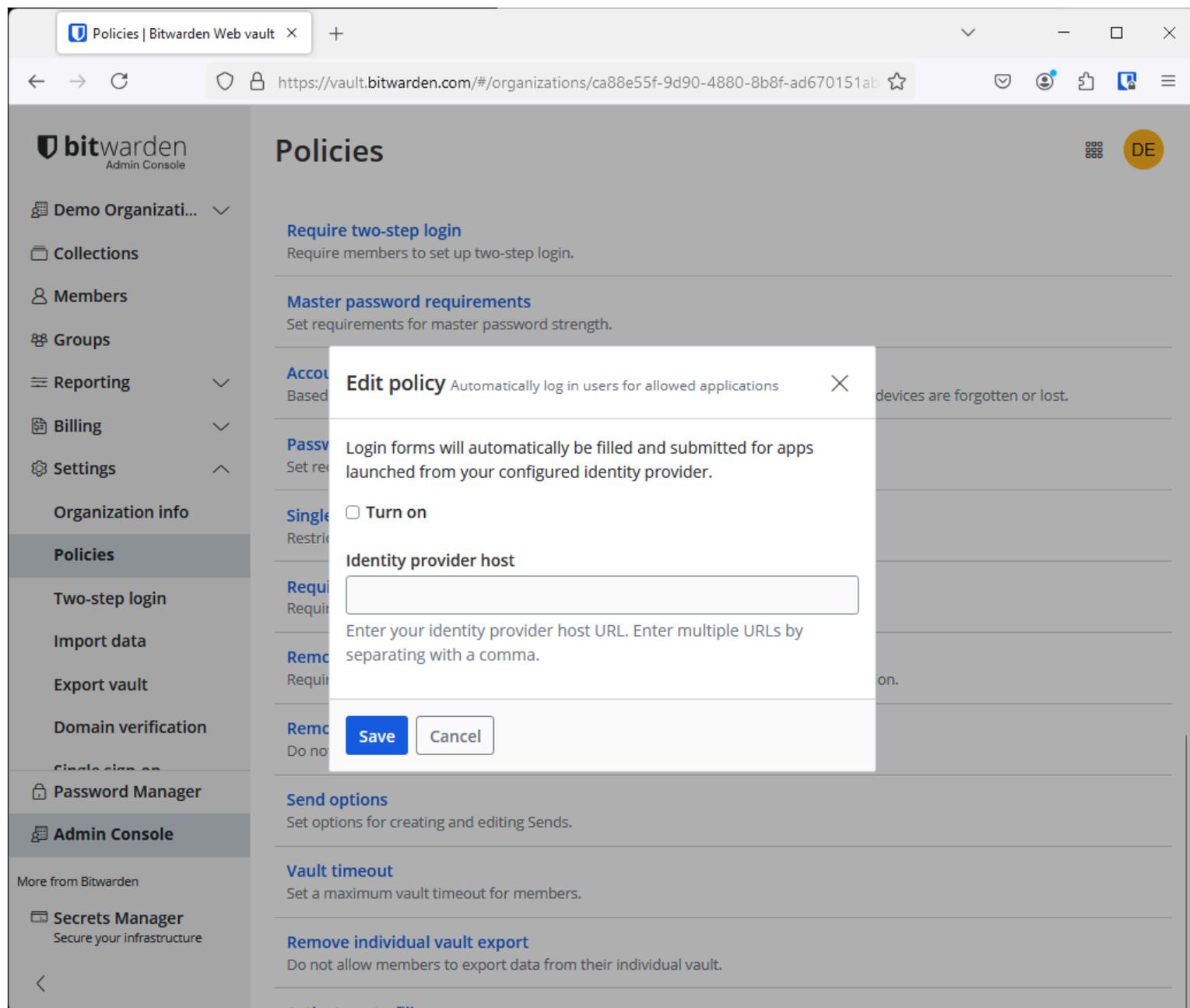
Oktaアプリのダッシュボード* (出典: Okta.com)

法人向けポリシー

エンタープライズプランで利用可能なエンタープライズポリシーは、Bitwarden組織の動作方法を変更したり、エンドユーザーに特定の最低限のセキュリティを強制したりするために使用できます。

自動ログインのためのサイト設定

管理者は、Bitwarden Web アプリの管理コンソールで、「設定」 > 「ポリシー」の順に移動して、許可されたアプリケーションに対してユーザーを自動的にログインさせることをエンタープライズポリシーとして設定できます。



許可されたアプリケーションのユーザーを自動的にログインするをオンにするポリシーウィンドウ

ポリシーの設定画面で、ポリシーをオンにし、IdPのホストURLを入力する。

IDプロバイダのダッシュボード設定で、ユーザーのダッシュボード用のブックマーク/ショートカットを作成し、エンドユーザーが利用できるようにするだけです。

Add Bookmark App

1 General Settings

General Settings · Required

Application label	<input type="text" value="This is whatever you want it to be"/> <small>This label displays under the app on your home page</small>
URL	<input type="text" value="https://thisistheURLyouwanttolinkto.com"/> <small>The URL of the login page for this app</small>
Request Integration	<input type="checkbox"/> <small>Would you like Okta to add an integration for this app?</small>
Application Visibility	<input type="checkbox"/> Do not display application icon to users <input type="checkbox"/> Do not display application icon in the Okta Mobile App

General settings

All fields are required to add this application unless marked optional

Oktaでブックマークを作成する (出典: okta.com)

ブックマークのURLに、パラメータ?autofill=1を追加します。

上の画像の例から、URLは次のようになります: <https://thisistheURLyouwanttolinkto.com?autofill=1>

ユーザーがこのブックマークをクリックすると、ブラウザがページを立ち上げ、Bitwardenが認証情報を自動入力し、フォームを送信してユーザーをログインさせます。

すべてのウェブサイトにSSOのセキュリティと利便性を加える

このポリシー、IdPの設定、Bitwardenのシングルサインオン (SSO) の統合により、SSOのセキュリティと利便性を、ビジネスで依存しているすべてのウェブサイトとアプリケーションに拡張することができます。

Bitwardenは、SSOのセキュリティを保管庫内のすべてに拡張します。

Bitwarden 自身がSSO プロバイダーと汎用的に統合されているため、安全な保管庫への認証は、ID プロバイダーを通じて選択した設定によってゲートされます。SCIMによるディレクトリ統合は、自動的にBitwarden保管庫へのアクセスをプロビジョニングし、失効させるため、ディレクトリの変更が自動的にBitwarden組織に反映されます。これら2つの統合により、セキュアなデータ保管庫にいつでもアクセスできるユーザーと、データ保管庫に保管されているクレデンシャルを決定する強力なセキュリティ制御が実現します。

自動ログインでユーザーにSSOの利便性をもたらす

SSOに慣れ親しんだユーザーは、ワンクリックで安全に自動ログインできるシンプルさを高く評価するだろう。管理者は、特定のサイトがどのように設定されるかをコントロールすることができ、エラーの可能性を減らしながらセキュリティを維持し、従業員が重要なアプリケーションにすばやくアクセスできるようにします。

また、許可されたアプリケーションのためにユーザーを自動的にログインさせることを使用すると、ユーザーは自動入力の利便性と安全なパスワードが保存されていることを直接確認できるため、日々のタスクでBitwardenを簡単に使用できるようになります。

Bitwardenシングルサインオン統合

シングルサインオンの統合には複数のオプションがあります。組織に [適したSSOログイン戦略を選択する方法](#)を学びましょう。

セキュリティと利便性を今すぐ

エンタープライズポリシーは、Bitwarden Enterpriseプランの重要な機能です。[7日間の無料トライアルを開始し](#)、Bitwardenがどのように従業員の安全を守り、SSOを強化し、技術スタックと統合し、最終的にビジネスを安全に保つのに役立つかを評価してください。